野村先進国ヘッジ付き債券ファンド（愛称:エンタメくん）

運用報告書(全体版)

第142期（決算日2022年９月13日）　第143期（決算日2022年10月13日）　第144期（決算日2022年11月14日）
第145期（決算日2022年12月13日）　第146期（決算日2023年１月13日）　第147期（決算日2023年２月13日）

作成対象期間（2022年８月16日～2023年２月13日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	2010年11月10日以降、無期限とします。
運用方針	日本を含む世界主要国の国債への投資により、安定した収益の確保と信託財産の成長を目指して運用を行なうことを基本とします。 投資する債券は、主として、世界主要国のうち信用力が高い国（A格相当以上の長期債格付を有している国（格付のない場合には委託会社が当該格付と同等の信用度を有すると判断した国を含みます。））の国債、およびわが国の国債とします。 運用にあたっては、信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性等も加味して、投資対象国を原則として３カ国選定した上で、国別の投資比率が概ね均等となるように投資を行なうことを基本とします。 ただし、投資環境、資金動向、市況動向等によっては、投資対象国が３カ国とならない場合、国別の投資比率が概ね均等とならない場合があります。また、わが国の国債のみに投資を行なう場合があります。なお、投資対象国は定期的に見直すものとします。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
主な投資対象	日本を含む世界主要国の国債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行ないません。株式への投資は、転換社債を転換したもの等に限り、信託財産の純資産総額の５％以内とします。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から利子・配当等収益等の水準及び基準価額水準等を勘案して分配します。 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

野村アセットマネジメント
東京都江東区豊洲二丁目2番1号
サポートダイヤル　0120−753104
〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時
ホームページ　http://www.nomura-am.co.jp/

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
118期(2020年９月14日)	8,799	20	0.1	96.4	－	10,530
119期(2020年10月13日)	8,795	10	0.1	98.3	－	10,424
120期(2020年11月13日)	8,761	10	△0.3	99.5	－	10,327
121期(2020年12月14日)	8,732	10	△0.2	99.1	－	10,150
122期(2021年１月13日)	8,696	10	△0.3	99.6	－	10,029
123期(2021年２月15日)	8,667	10	△0.2	99.6	－	9,596
124期(2021年３月15日)	8,515	10	△1.6	99.6	－	8,943
125期(2021年４月13日)	8,516	10	0.1	97.7	－	9,374
126期(2021年５月13日)	8,507	10	0.0	99.0	－	9,302
127期(2021年６月14日)	8,508	10	0.1	98.6	－	9,072
128期(2021年７月13日)	8,490	10	△0.1	96.8	－	9,020
129期(2021年８月13日)	8,483	10	0.0	98.9	－	8,975
130期(2021年９月13日)	8,469	10	△0.0	99.2	－	8,908
131期(2021年10月13日)	8,374	10	△1.0	101.6	－	8,779
132期(2021年11月15日)	8,301	10	△0.8	96.6	－	8,311
133期(2021年12月13日)	8,304	10	0.2	99.1	－	8,284
134期(2022年１月13日)	8,260	10	△0.4	97.8	－	8,153
135期(2022年２月14日)	8,182	10	△0.8	99.3	－	7,999
136期(2022年３月14日)	8,146	10	△0.3	100.6	－	7,960
137期(2022年４月13日)	7,994	10	△1.7	100.7	－	7,773
138期(2022年５月13日)	7,930	10	△0.7	96.2	－	7,702
139期(2022年６月13日)	7,820	10	△1.3	101.1	－	7,343
140期(2022年７月13日)	7,903	10	1.2	96.5	－	7,427
141期(2022年８月15日)	7,878	10	△0.2	101.4	－	7,301
142期(2022年９月13日)	7,799	10	△0.9	102.2	－	7,180
143期(2022年10月13日)	7,707	10	△1.1	98.6	－	7,094
144期(2022年11月14日)	7,805	10	1.4	96.9	－	7,148
145期(2022年12月13日)	7,846	10	0.7	100.5	－	7,224
146期(2023年１月13日)	7,756	10	△1.0	99.0	－	7,121
147期(2023年２月13日)	7,687	10	△0.8	97.8	－	7,101

＊基準価額の騰落率は分配金込み。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
＊当ファンドは、原則として為替ヘッジ後の利回り水準等を勘案して１ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

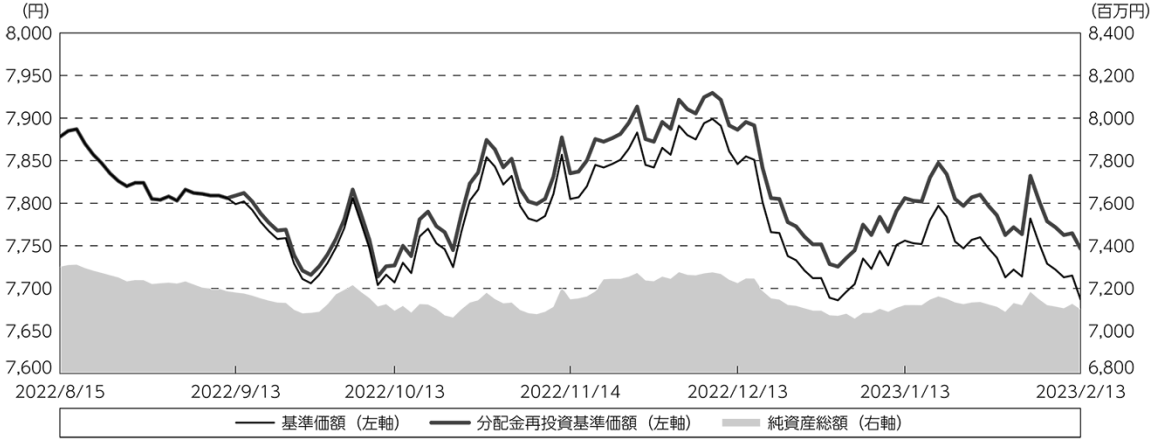
○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率
			騰落率		
	(期　首)	円	%	%	%
	2022年８月15日	7,878	－	101.4	－
第142期	８月末	7,804	△0.9	102.9	－
	(期　末)				
	2022年９月13日	7,809	△0.9	102.2	－
	(期　首)				
	2022年９月13日	7,799	－	102.2	－
第143期	９月末	7,730	△0.9	97.9	－
	(期　末)				
	2022年10月13日	7,717	△1.1	98.6	－
	(期　首)				
	2022年10月13日	7,707	－	98.6	－
第144期	10月末	7,843	1.8	103.2	－
	(期　末)				
	2022年11月14日	7,815	1.4	96.9	－
	(期　首)				
	2022年11月14日	7,805	－	96.9	－
第145期	11月末	7,865	0.8	95.9	－
	(期　末)				
	2022年12月13日	7,856	0.7	100.5	－
	(期　首)				
	2022年12月13日	7,846	－	100.5	－
第146期	12月末	7,696	△1.9	98.0	－
	(期　末)				
	2023年１月13日	7,766	△1.0	99.0	－
	(期　首)				
	2023年１月13日	7,756	－	99.0	－
第147期	１月末	7,713	△0.6	99.9	－
	(期　末)				
	2023年２月13日	7,697	△0.8	97.8	－

＊期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
＊債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第142期首： 7,878円
第147期末： 7,687円（既払分配金(税込み)：60円）
騰 落 率：△ 1.7%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2022年８月15日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首7,878円から当作成期末には7,687円（分配後）となりました。この間に、合計60円の分配金をお支払いしましたので、分配金を考慮した値下がり額は131円となりました。

（上昇）債券を保有していたことによる、インカムゲイン（利息収入）。
（下落）組入れ債券の価格が下落したことによるキャピタルロス（値下がり損）。

〇投資環境

米国では、FRB（米連邦準備制度理事会）がインフレ沈静化に向けて大幅な利上げを継続したことなどから、債券利回りは上昇（価格は下落）しました。FRBは、2022年11月のFOMC（米連邦公開市場委員会）で４会合連続となる0.75%の利上げを決定した後、12月のFOMCでは0.50%、2023年１−２月のFOMCでは0.25%と利上げ幅を縮小したものの、インフレ沈静化に向けて金融引き締めを継続しました。

ユーロ圏では、インフレ率が高水準で推移する中で、ECB（欧州中央銀行）が継続的な利上げを行なったことなどを背景に、ドイツの債券利回りは上昇しました。特に、12月のECB理事会において、インフレ高進による二次的波及への懸念を念頭に大幅な追加利上げの必要性を指摘したことで、債券利回りの上昇が加速しました。

当作成期末に投資対象国としていたオーストリア、フィンランド、フランスについても、ドイツと同様に債券利回りは上昇しました。

〇当ファンドのポートフォリオ

＜組入債券・投資対象国＞

組入債券は、世界主要国のうち信用力が高い国の国債としました。投資対象国は、当作成期初において、オーストラリア、ノルウェー、フランスとしました。その後、10月にオーストラリアとノルウェーを除外し、英国とフィンランドを組み入れました。また、11月には英国を除外し、オーストリアを組み入れました。当作成期末における投資対象国は、オーストリア、フィンランド、フランスとしました。投資対象国の選定にあたっては、信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）、流動性等も加味して決定しました。投資配分については当作成期を通じて、投資対象国で概ね均等としました。

＜デュレーション※＞

ポートフォリオのデュレーションは、当作成期末で約3.5年程度としました。

※デュレーションとは、債券の利回り変化に対する価格変化の感応度を表し、数値が大きいほど利回り変化に対する価格変化が大きくなります。ポートフォリオのデュレーションとは、債券デュレーション×債券組入比率で表されます。

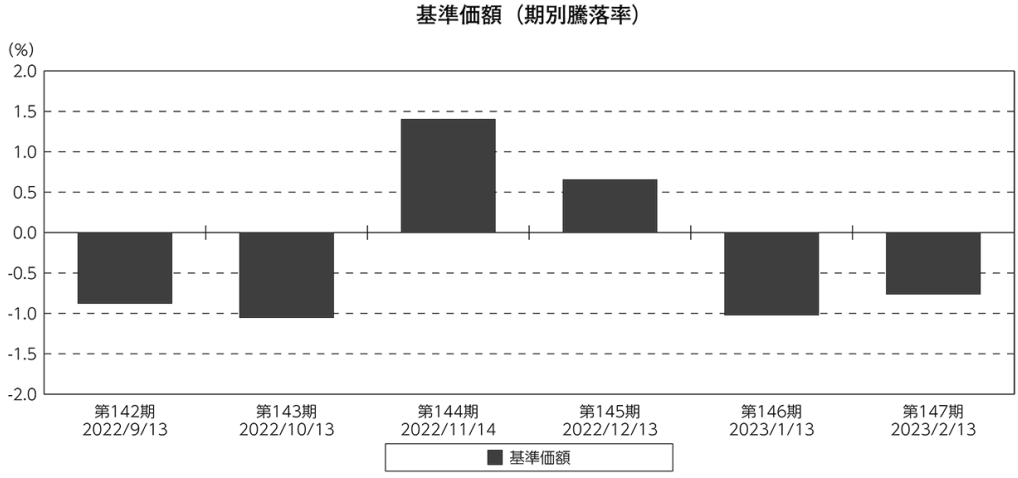
＜為替＞

当作成期を通じて、対円でほぼフルヘッジとしました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、原則として為替ヘッジ後の利回り水準等を勘案して１ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

当作成期の収益分配金は、基準価額水準等を勘案し、経費控除後の利子・配当等収益等から次の通りとさせていただきました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり・税込み）

項　　目	第142期 2022年８月16日～ 2022年９月13日	第143期 2022年９月14日～ 2022年10月13日	第144期 2022年10月14日～ 2022年11月14日	第145期 2022年11月15日～ 2022年12月13日	第146期 2022年12月14日～ 2023年１月13日	第147期 2023年１月14日～ 2023年２月13日
当期分配金	10	10	10	10	10	10
（対基準価額比率）	0.128%	0.130%	0.128%	0.127%	0.129%	0.130%
当期の収益	8	6	4	4	0	1
当期の収益以外	1	3	5	5	9	8
翌期繰越分配対象額	960	956	951	945	936	927

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

今後の運用につきましては、引き続き信用力、為替ヘッジ後の利回り水準に加え、経済ファンダメンタルズ、流動性等も加味して、投資対象国を原則として３ヵ国選定した上で、国別の投資比率が概ね均等となるように投資を行ないます。投資する債券は、主として、世界主要国※のうち信用力が高い国の国債、およびわが国の国債とします。また、ポートフォリオのデュレーションは、原則として、５年を中心として、その±３年程度の範囲内に維持します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ります。

※世界主要国とは、当面、FTSE世界国債インデックスに採用されている国とします。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○１万口当たりの費用明細

（2022年８月16日～2023年２月13日）

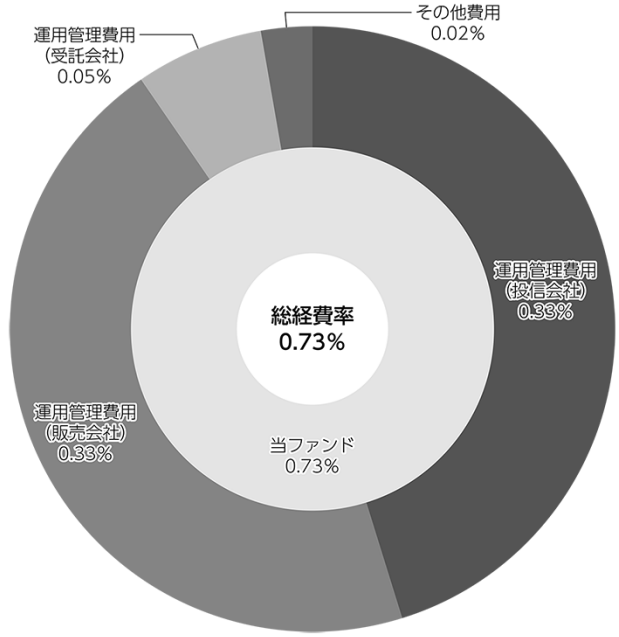
項目	第142期～第147期 金額	第142期～第147期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	28	0.357	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(13)	(0.165)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（販売会社）	(13)	(0.165)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（受託会社）	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) その他費用	1	0.012	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.011)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	29	0.369	
作成期間の平均基準価額は、7,775円です。			

＊作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
＊各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
＊各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

◯総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.73%です。



（注）当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年８月16日～2023年２月13日）

公社債

			第142期～第147期	
			買　付　額	売　付　額
外国	イギリス	国債証券	千英ポンド 16,152	千英ポンド 16,573
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ －	千ノルウェークローネ 178,584
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	フランス	国債証券	16,317	17,256
	オーストリア	国債証券	16,147	－
	フィンランド	国債証券	16,714	－
	オーストラリア	国債証券	千豪ドル 3,561	千豪ドル 28,812

＊金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）
＊単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2022年８月16日～2023年２月13日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2023年２月13日現在）

外国公社債

（A）外国（外貨建）公社債　種類別開示

区　分	第147期末							
	額面金額	評　価　額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			５年以上	２年以上	２年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	％	％	％	％	％
フランス	17,700	16,885	2,375,167	33.4	－	17.2	15.6	0.6
オーストリア	17,300	16,006	2,251,454	31.7	－	10.1	16.5	5.1
フィンランド	17,400	16,504	2,321,576	32.7	－	3.5	8.4	20.8
合　計	－	－	6,948,198	97.8	－	30.8	40.6	26.5

＊邦貨換算金額は、第147期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
＊組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
＊金額の単位未満は切り捨て。
＊評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債　銘柄別開示

銘柄			第147期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
フランス	国債証券	FRANCE (GOVT OF)	－	4,300	4,074	573,084	2025/2/25
		FRANCE (GOVT OF)	0.75	1,000	909	127,978	2028/2/25
		FRANCE (GOVT OF)	0.75	3,300	2,965	417,063	2028/11/25
		FRANCE (GOVT OF)	0.5	2,300	2,014	283,402	2029/5/25
		FRANCE (GOVT OF)	－	1,000	836	117,626	2029/11/25
		FRANCE GOVERNMENT O.A.T	1.0	2,400	2,289	322,105	2025/11/25
		FRANCE GOVERNMENT O.A.T	3.5	1,500	1,536	216,074	2026/4/25
		FRANCE GOVERNMENT O.A.T	5.5	400	467	65,716	2029/4/25
		FRANCE GOVERNMENT O.A.T	5.75	1,200	1,496	210,560	2032/10/25
		FRENCH DISCOUNT T-BILL	－	300	295	41,555	2023/9/6
オーストリア	国債証券	REPUBLIC OF AUSTRIA	1.75	2,600	2,581	363,117	2023/10/20
		REPUBLIC OF AUSTRIA	1.2	3,000	2,887	406,149	2025/10/20
		REPUBLIC OF AUSTRIA	2.0	3,700	3,615	508,525	2026/7/15
		REPUBLIC OF AUSTRIA	0.5	2,000	1,828	257,261	2027/4/20
		REPUBLIC OF AUSTRIA	－	3,000	2,567	361,189	2028/10/20
		REPUBLIC OF AUSTRIA	0.9	3,000	2,525	355,210	2032/2/20
フィンランド	国債証券	FINNISH GOVERNMENT	－	4,900	4,824	678,595	2023/9/15
		FINNISH GOVERNMENT	－	5,900	5,654	795,338	2024/9/15
		FINNISH GOVERNMENT	－	2,600	2,361	332,171	2026/9/15
		FINNISH GOVERNMENT	1.375	2,000	1,895	266,687	2027/4/15
		FINNISH GOVERNMENT	1.5	2,000	1,768	248,783	2032/9/15
合計						6,948,198	

＊邦貨換算金額は、第147期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
＊額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年２月13日現在)

項目	第147期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	6,948,198	97.7
コール・ローン等、その他	166,501	2.3
投資信託財産総額	7,114,699	100.0

＊金額の単位未満は切り捨て。
＊第147期末における外貨建純資産（6,983,364千円）の投資信託財産総額（7,114,699千円）に対する比率は98.2%です。
＊外貨建資産は、第147期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。１米ドル＝131.78円、１英ポンド＝158.77円、１ノルウェークローネ＝12.98円、１ユーロ＝140.66円、１豪ドル＝91.06円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項　　目	第142期末	第143期末	第144期末	第145期末	第146期末	第147期末
	2022年９月13日現在	2022年10月13日現在	2022年11月14日現在	2022年12月13日現在	2023年１月13日現在	2023年２月13日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	**14,568,756,175**	**14,932,953,437**	**14,068,154,518**	**14,493,344,105**	**14,110,249,086**	**14,065,702,529**
コール・ローン等	61,764,529	29,321,198	146,237,044	107,988,897	87,396,417	92,246,740
公社債(評価額)	7,335,881,760	6,996,913,510	6,925,318,798	7,262,344,043	7,050,176,005	6,948,198,702
未収入金	7,110,920,480	7,886,502,377	6,978,085,056	7,102,610,445	6,947,563,420	6,990,637,500
未収利息	34,732,260	2,424,993	2,424,558	5,168,548	9,353,832	13,945,502
前払費用	23,404,909	15,365,139	13,286,516	12,036,451	12,189,565	16,715,226
その他未収収益	2,052,237	2,426,220	2,802,546	3,195,721	3,569,847	3,958,859
(B) 負債	**7,388,420,813**	**7,838,530,476**	**6,920,010,117**	**7,268,813,884**	**6,989,215,986**	**6,964,586,209**
未払金	7,365,699,710	7,802,148,069	6,897,920,930	7,250,805,000	6,960,693,740	6,951,002,850
未払収益分配金	9,206,263	9,205,017	9,158,670	9,207,872	9,181,652	9,237,971
未払解約金	9,388,322	22,966,924	8,452,321	4,672,786	15,004,852	36
未払信託報酬	4,113,830	4,197,549	4,464,244	4,115,408	4,322,385	4,331,953
未払利息	41	13	228	165	66	81
その他未払費用	12,647	12,904	13,724	12,653	13,291	13,318
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	**7,180,335,362**	**7,094,422,961**	**7,148,144,401**	**7,224,530,221**	**7,121,033,100**	**7,101,116,320**
元本	9,206,263,394	9,205,017,813	9,158,670,783	9,207,872,008	9,181,652,224	9,237,971,739
次期繰越損益金	△ 2,025,928,032	△ 2,110,594,852	△ 2,010,526,382	△ 1,983,341,787	△ 2,060,619,124	△ 2,136,855,419
(D) 受益権総口数	**9,206,263,394口**	**9,205,017,813口**	**9,158,670,783口**	**9,207,872,008口**	**9,181,652,224口**	**9,237,971,739口**
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	**7,799円**	**7,707円**	**7,805円**	**7,846円**	**7,756円**	**7,687円**

(注) 第142期首元本額は9,267,119,603円、第142～147期中追加設定元本額は433,048,589円、第142～147期中一部解約元本額は462,196,453円、１口当たり純資産額は、第142期0.7799円、第143期0.7707円、第144期0.7805円、第145期0.7846円、第146期0.7756円、第147期0.7687円です。

○損益の状況

項　　目	第142期	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期
	2022年８月16日～2022年９月13日	2022年９月14日～2022年10月13日	2022年10月14日～2022年11月14日	2022年11月15日～2022年12月13日	2022年12月14日～2023年１月13日	2023年１月14日～2023年２月13日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	**12,330,169**	**10,111,154**	**4,272,869**	**4,463,333**	**5,080,618**	**5,516,856**
受取利息	11,920,771	9,756,845	3,904,163	4,078,796	4,714,908	5,131,493
その他収益金	409,891	355,384	370,904	391,808	368,515	386,625
支払利息	△ 493	△ 1,075	△ 2,198	△ 7,271	△ 2,805	△ 1,262
(B) 有価証券売買損益	**△ 71,511,670**	**△ 80,901,654**	**98,154,188**	**46,525,089**	**△ 73,898,659**	**△ 55,190,005**
売買益	521,019,746	373,764,358	316,413,980	275,959,756	250,037,750	74,846,619
売買損	△ 592,531,416	△ 454,666,012	△ 218,259,792	△ 229,434,667	△ 323,936,409	△ 130,036,624
(C) 信託報酬等	**△ 4,329,499**	**△ 4,358,045**	**△ 4,587,141**	**△ 4,198,045**	**△ 4,485,528**	**△ 4,435,076**
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	**△ 63,511,000**	**△ 75,148,545**	**97,839,916**	**46,790,377**	**△ 73,303,569**	**△ 54,108,225**
(E) 前期繰越損益金	**△1,476,234,170**	**△1,535,126,190**	**△1,595,505,060**	**△1,499,354,043**	**△1,446,908,389**	**△1,524,808,323**
(F) 追加信託差損益金	**△ 476,976,599**	**△ 491,115,100**	**△ 503,702,568**	**△ 521,570,249**	**△ 531,225,514**	**△ 548,700,900**
（配当等相当額）	(823,094,433)	(823,556,433)	(819,996,710)	(824,935,429)	(822,926,528)	(828,318,017)
（売買損益相当額）	(△1,300,071,032)	(△1,314,671,533)	(△1,323,699,278)	(△1,346,505,678)	(△1,354,152,042)	(△1,377,018,917)
(G) 計（D＋E＋F）	**△2,016,721,769**	**△2,101,389,835**	**△2,001,367,712**	**△1,974,133,915**	**△2,051,437,472**	**△2,127,617,448**
(H) 収益分配金	**△ 9,206,263**	**△ 9,205,017**	**△ 9,158,670**	**△ 9,207,872**	**△ 9,181,652**	**△ 9,237,971**
次期繰越損益金（G＋H）	**△2,025,928,032**	**△2,110,594,852**	**△2,010,526,382**	**△1,983,341,787**	**△2,060,619,124**	**△2,136,855,419**
追加信託差損益金	△ 476,976,599	△ 491,115,100	△ 503,702,568	△ 521,570,249	△ 531,225,514	△ 548,700,900
（配当等相当額）	(823,094,433)	(823,556,433)	(819,996,710)	(824,935,429)	(822,926,528)	(828,318,017)
（売買損益相当額）	(△1,300,071,032)	(△1,314,671,533)	(△1,323,699,278)	(△1,346,505,678)	(△1,354,152,042)	(△1,377,018,917)
分配準備積立金	61,270,356	57,271,581	51,346,650	45,980,243	36,926,157	28,659,256
繰越損益金	△1,610,221,789	△1,676,751,333	△1,558,170,464	△1,507,751,781	△1,566,319,767	△1,616,813,775

＊損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は各期末の評価換えによるものを含みます。
＊損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
＊損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）分配金の計算過程（2022年８月16日～2023年２月13日）は以下の通りです。

項　　目	第142期	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期
	2022年８月16日～2022年９月13日	2022年９月14日～2022年10月13日	2022年10月14日～2022年11月14日	2022年11月15日～2022年12月13日	2022年12月14日～2023年１月13日	2023年１月14日～2023年２月13日
a. 配当等収益(経費控除後)	8,000,670円	5,753,109円	4,081,585円	4,096,004円	595,090円	1,081,780円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	823,094,433円	823,556,433円	819,996,710円	824,935,429円	822,926,528円	828,318,017円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	62,475,949円	60,723,489円	56,423,735円	51,092,111円	45,512,719円	36,815,447円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	893,571,052円	890,033,031円	880,502,030円	880,123,544円	869,034,337円	866,215,244円
f. 分配対象収益(１万口当たり)	970円	966円	961円	955円	946円	937円
g. 分配金	9,206,263円	9,205,017円	9,158,670円	9,207,872円	9,181,652円	9,237,971円
h. 分配金(１万口当たり)	10円	10円	10円	10円	10円	10円

○分配金のお知らせ

	第142期	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期
１万口当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。